

よりよい人間関係を築くために

自分がされて、嬉しい気持ちになることは何でしょうか？

・・・いろいろなことがあるとは思いますが、その中に「あいさつ」もあるのではないのでしょうか。「あいさつ」をされて、嫌な気持ちになる人はいないと思います。あいさつをされると1日がうれしい気持ちで始められるのではないのでしょうか。

「あなたは、元気よくあいさつをしていますか？」

人間関係は、あいさつから始まります。新年度が始まり、1か月が経ちましたが、もう一度あいさつの重要性を見直し、より良い人間関係を築いていけたらと思います。

あいさつに関して、ある文章を載せます。



私は挨拶をした時、挨拶を返してもらえないと、とても悲しくなります。

普段、挨拶をする事になれていない人は、恥ずかしさが先に立ち、挨拶がしたくても声に出せないという人もいるかもしれません。

けれども、毎日毎日挨拶をしているうちに、挨拶を返してくれるようになりました。

挨拶をすると知らない人と仲良くなるきっかけになり、挨拶を繰り返していると、顔見知りの人が増えてきます。

そして挨拶する事で一日が楽しく過ごせるようになっていきます。

アメリカでは、エレベーターで乗り合わせる時、必ず挨拶をするそうです。それは挨拶をすることで距離を縮め、犯罪の防止にもつながるからです。

現在、風紀委員が朝、あいさつ運動を行ってくれています。

毎日、元気よくあいさつをしてくれる部活動もあれば、会うと必ずこちらの目を見て素敵なあいさつをしてくれる人もいます。妙典中を元気の良いあいさつであふれる学校にしていきましょう。



風紀委員によるあいさつ運動の様子

再登校は安全のためにしない！！

忘れ物などをした時に、「急いで家に取りに帰りたい」といった状況があるかもしれませんが、安全のために再登校はしないことを守っていただきたいと思います。

なぜなら、忘れ物をした時に、あわてて家に帰ると事故に巻き込まれる可能性が高まるからです。前日の準備を大切にして忘れ物をしないように心掛けること、忘れても取りに帰ることがないようにしてもらえたらと思います。

ただし、短縮日課などで昼食を家で食べ、午後から部活となる場合は、再登校は可となります。また、その時は、土日同様に部活の服装で（顧問の先生の許可を得て）登校しても構いません。

